

地球と建築

—来るべきアースワークスのすがた、ワンダフルライフのための闘い—

The Planet Earth and Architecture
The Shape of Earthworks to Come
in the Struggle for Wonderful Life

圧倒的なエネルギーを生成する世界としての宇宙的自然。その自然から生まれ、得体の知れない地球を環境として生きる、これも得体の知れない人間の自然……。地球という「ふるさと」に、これから人間はどのような建築を建てるのか。

対談

平田晃久 × 藤本壮介

1971年生まれ。建築家。東北大学特任准教授（せんだいスクール・オブ・デザイン非常勤講師）、京都大学などで非常勤講師。『建築、アートがつくりだす新しい環境』展（東京都現代美術館）に出演中。

作品「榎屋本店」「sarugaku」「alp」「ブルームバークパビリオン」（東京都現代美術館）など。著書『建築とはくからまりしろをつくることである』（INAX 出版）、『animated—生命のような建築へ』（グラフィック社）、共著『20XXの建築原理へ』（INAX 出版）など。

第13回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際建築展（2012）日本館出展作家。

1971年生まれ。建築家。東京大学特任准教授、慶応義塾大学、東京理科大学非常勤講師。

『21st Century Oasis』（台湾タワー国際設計競技）が最優秀賞を獲得。

作品「情緒障害児短期治療施設」「House O」「House N」「Tokyo Apartment」「武蔵野美術大学図書館」「House Om」など。

著書『藤本壮介読本』（ADA エディタートーキョー）、『原初的な未来の建築』（INAX 出版）、『建築が生まれるとき』（王国社）、共著『20XXの建築原理へ』（INAX 出版）など。

第13回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際建築展（2012）日本館出展作家。

日時 2012年1月21日（土） 15:00-18:00
（開場 14:30）

会場 ヨコハマ創造都市センター（YCC）3F

みなとみらい線「馬車道駅」1b 出口「野毛・桜木町口（アイランドタワー連絡口）」

入場無料・予約不要

この講演・対談は、北仲スクール／横浜国立大学の授業科目の公開版、そして大学院都市イノベーション学府・建築都市文化専攻 Y-GSC スタジオイベントとして開かれるため、どなたでも聴講可能です。

司会
樽沼範久

1968年生まれ。芸術論・哲学。横浜国立大学大学院都市イノベーション学府（建築都市文化専攻 Y-GSC スタジオ）・教育人間科学部（人間文化課程）准教授、東京藝術大学美術学部（先端芸術表現科）非常勤講師。

論文「生態学的建築をめざして—建築とギブソンの生態学」（『思想』no.1045、2011年5月）など。



北仲スクール @YCC

お問い合わせ 北仲スクール

神奈川県横浜市中区北仲通5丁目57-2 北仲 BRICK 2F

TEL:045-263-9075 MAIL:info@kitanaka-school.net



Y-GSC スタジオ

神奈川県横浜市保土ヶ谷区常盤台79-5

URL:<http://www.ygsc-studio.ynu.ac.jp/>

MAIL:ygsc-studio@ynu.ac.jp